

「みんなが元気になって欲しい。ぜひわたしのパワーをもらってください」



## ● 小川まゆみさん（榎前町）

ビッチエフエム Pitch FM 83.8 の「Pitch HAPPY 市場」(月～金曜日午前11時～午後2時放送)の月・火曜日を担当



今年の1月14日、碧海地域のコミュニティFMラジオ局として開局したビッチエフエム。そこで、ボランティアパーソナリティーとして昼の番組を受け持つ小川まゆみさんにお話を伺いました。

——開局から2か月経ちましたが、もう、楽しいの一言です。ラジオって目に見えないメディアなのに、自分が楽しんでいるのがリスナーに伝わりますね。すぐに反応が返ってきます。

そういうのは、やっぱりうれしいです。反面、緊張したり、言葉につまって困っていたりするのもすぐにわかってしまみたいですね。

——話すことは得意だったんですか？  
実は、小さいころは、先生が心配するくらいおとなしい子でした。でも、高校時代にバンド活動を始めて、変わりましたね。今では、舞台上に立つたりテレビにも出演したりと、とにかくしゃべることが大好きになりました。でも、やっぱりラジオが一番楽しい。

——番組内の選曲は自分で？

はい。ただ、一曲一曲に込められた想いはしっかり伝えたいと思っていますので、自分の好みの曲がどうしても多くなってしまうがちです。でも一番大切なのは、リスナーのリクエスト。好きな曲をどしどしお寄せください。想いを込めて紹介しますよ。

——今後どんな番組にしたいですか。

担当して初めて気づいたんですが、地元には意外と知らないことがいっぱいあります。だから、そういう新しい発見をしながら、リスナーとともに、地域密着の放送局にしかできない番組作りをしていきたいです。わからないことがあつたら、そうだ、ビッチに聞いてみよう、くらいの軽い気持ちで問い合わせてもらえれば。目指すは「インターネットのラジオ版」ですね。



ビッチエフエム  
Pitch FM 83.8  
編成課長



高山さおりさん

まずは番組を聴いてみてください。まゆちゃんと会話しているあなたがきっとそこにいるでしょう。それが彼女の魅力です。